

## 田中復興大臣福島県訪問ぶら下がり会見録

(令和2年7月29日(水)15:15~15:19 於)産業総合技術研究所  
福島再生可能エネルギー研究所 1階エントランスホール)

### 1. 発言要旨

本日、檜葉町で檜葉遠隔技術開発センター、また、甘藷貯蔵庫、笑ふるタウンならば、そしてこの郡山で産業総合技術研究所福島再生可能エネルギー研究所を視察させていただきました。

最先端の廃炉技術や再生可能エネルギーの研究開発、檜葉町の農業再生やまちづくりの取り組みについて、お話をお伺いしました。被災地の新たな産業の集積や生活環境の整備が一步一步着実に踏んでいることを実感したところでございます。

檜葉の保育園では子供さんたちが100人を超えているというお話もありましたし、甘藷貯蔵庫の視察の中では、収益性がだんだん見えてきている、こういうお話もあったわけでございます。

これからも現場主義のもと、被災者に寄り添いながら復興の加速化のために全力を尽くす覚悟でございます。今日は大変有意義な視察であったと、このように思っております。ありがとうございます。

### 2. 質疑応答

(問) 檜葉町を視察された際に、松本町長から国際教育研究拠点を檜葉町にというお話があったということですが、それについて何か見解はありますか。

(答) 今後、御存じのように、福島県、あるいは地元の自治体、いろんな関係者の方々に詰めていく課題でございます。今後の福島復興、この浜通りのことを考えると、極めて大きなことでございますので、私どものほうも今日の御要望を受けてしっかりと努力させていただくと、こういうことをお話し申し上げたところでございます。

(問) スケジュール的には秋ぐらいに各市町村から聞き取りをした上で、検討に入るというような感じなんでしょうか。

(答) そうですね。いずれにしても、以前の県議会においても福島県知事が、本年の秋に福島県から市町村の意向を受けながら立地場所を提案していきたいという答弁をしておられますので、こういうことも踏まえながら、私たちは年内を目途に、年内を目途とした成案を一つ目指して、検討していくことにしたいと思っております。

(以上)